

moconavi

製品紹介

株式会社レコモット



更新：2021/12/16

会社概要

会社名 株式会社レコモット

代表取締役CEO 東郷 剛

設立 2005年11月

資本金 69,650,000円

所在地 東京都千代田区麴町3-3-8 丸増麴町ビル8F

事業内容

- 携帯電話関連製品の開発・販売・運用
- コミュニケーション関連システムの受託開発
- 電子通信事業 届出番号：A-30-16513

 moconavi サービス開始 2007年6月～



目次

moconaviとは？

moconaviが選ばれる理由

システム構成

導入実績

moconaviシリーズ

トライアルのご案内



moconaviとは？



MDM (Mobile Device Management)

端末/OS/資産管理

アプリケーションの制御・OSのアップデート等の管理や端末情報の管理。
リモートワイプによる端末紛失対策も。

moconavi

リモートアクセス管理

moconaviから様々なシステムにアクセス。
アクセスした業務データはmoconavi内のみで利用でき、端末ローカルには
業務データを残さない。

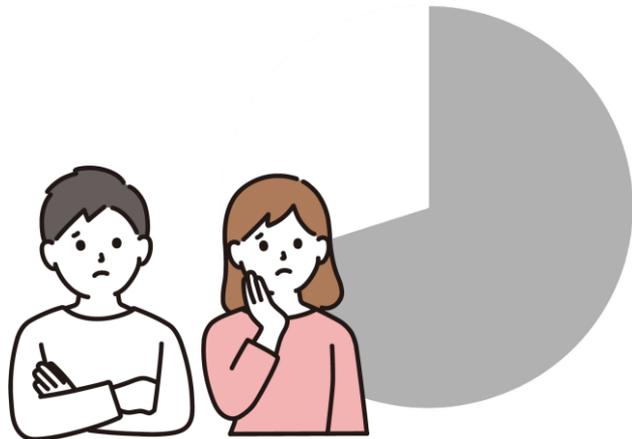
- 社給端末ならMDMとの併用を推奨。セキュリティを強固に。
- BYODでは業務領域とプライベート領域の分離効果。

**moconaviは端末にデータを残さない。
それぞれの特性を活かしてセキュリティ対策に活用**

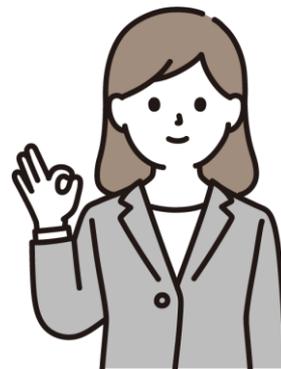
紛失時のデータ消去問題もmoconaviなら心配なし

MDMのリモートワイプ、70%以上のシステム管理者が失敗を経験しています。

リモートワイプの失敗経験者は
70%以上 ※1 ※2



moconaviはアプリを閉じればデータなし
リモートワイプ不要



※1：出典株式会社テクノ・システム・リサーチ「2020-2021年版 エンドポイント管理市場のマーケティング分析 -モバイル管理パッケージ」モバイル管理市場調査より。
※2：アンケート回答総数 148件

moconaviが選ばれる理由

特徴1

堅牢なセキュリティ

サンドボックス化されたセキュアな環境

人為的ミスも未然防止

セキュアなログイン

特徴2

多様なサービス連携

幅広いサービスに対応

連携サービスはいくつでも可



特徴3

直感的な操作感

直感的でわかりやすいUI

サクサクと快適に動作

特徴4

簡単導入・低コスト

充実したサポート体制

業務システムをまとめて管理

① 堅牢なセキュリティ：サンドボックス化されたセキュアな環境

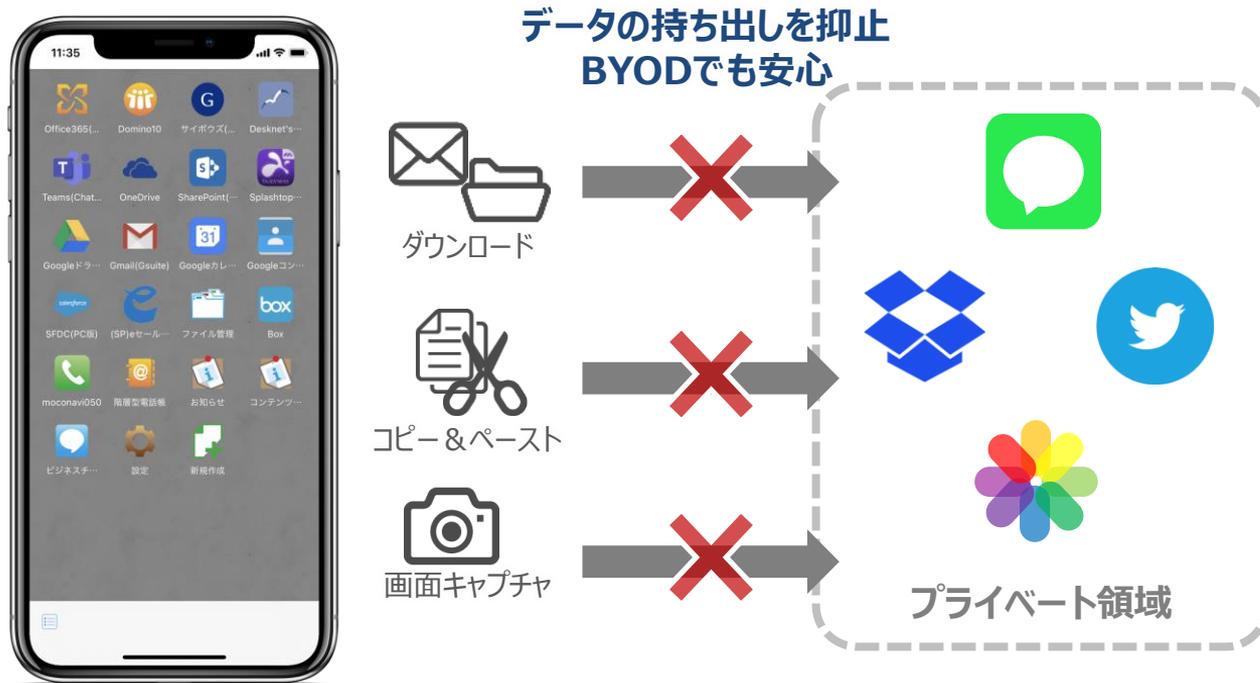
moconaviの独自アプリはサンドボックス化され、業務システムを安全に利用可能。

※サンドボックス：外部に影響を与えない隔離された環境



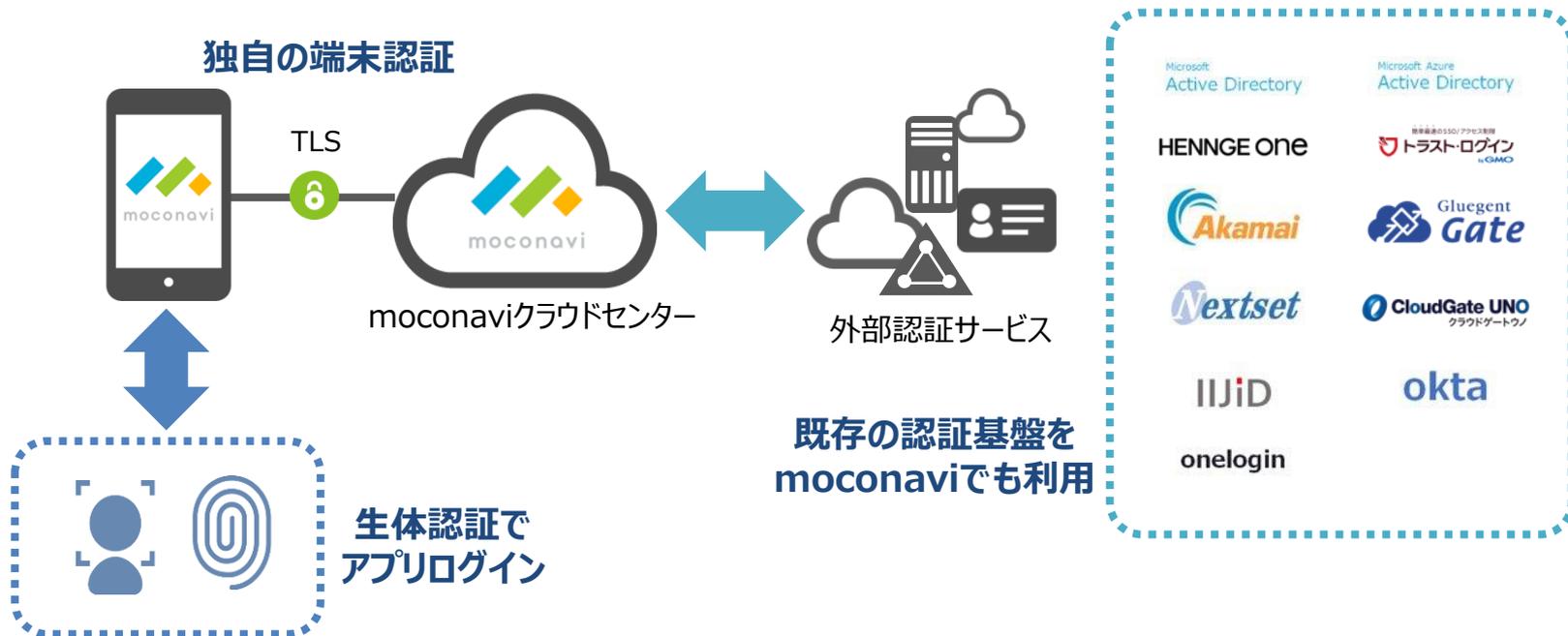
① 堅牢なセキュリティ：人為的ミスも未然防止

画面キャプチャやコピー＆ペーストなど、ユーザ操作の制御設定で人為的ミスも防ぎ、業務データを保護。



① 堅牢なセキュリティ：セキュアなログイン

端末識別番号を利用した端末認証で端末を特定。証明書不要。
Azure ADをはじめとした外部認証サービスとの連携や生体認証にも対応。



②多様なサービス連携：幅広いサービスに対応



認証&セキュリティ

MDM: Optimal Biz, BlackBerry, Microsoft Intune

VPN・閉域網: KDDI CPA, docomo アクセサプレミアム, SmartVPN

多要素認証: PassLogic, SECUREMATRIX, Cisco AnyConnect

IDaaS: okta, HENNGE ONE, Microsoft Azure Active Directory, CloudGate, Gadgets, トラストログイン

情報共有

Garoon, サイボウズ Office, POWER EGG 3.0

desknet's NEO, Microsoft 365

Lotus Notes / Domino, Google Workspace, Microsoft Exchange

ストレージ: box, Microsoft SharePoint, Microsoft OneDrive, Google Workspace, Dropbox Business

UC&コミュニケーション

電話・UC: UNIVERGE CERTIFIED, KDDI ビジネスコールダイレクト, docomo オフィスリンク, ConnectTalk

moconavi 050, モバイルフォイス“050”

ビジネスチャット
コラボレーション: Microsoft Teams

顧客管理・ワークフロー

CRM: セールスマネージャー Remix cloud, salesforce, Microsoft Dynamics 365

名刺管理: sansan, セールスマネージャー Remix cloud, ホットプロファイル

WebDB / ワークフロー: スマートデータベース SmartDB, kintone, ジョブカン

リモートデスクトップ: splashtop, moconavi RDS

(参考) moconaviのサービス提供方式

外部サービス連携

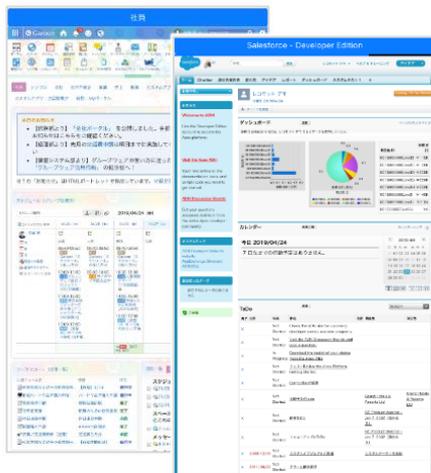
API連携

moconaviが独自UIを提供



セキュアブラウザ連携

キャッシュの残らないブラウザから利用



moconavi独自サービス

moconaviご契約であれば
無償で利用可能



お知らせ機能



ビジネスチャット

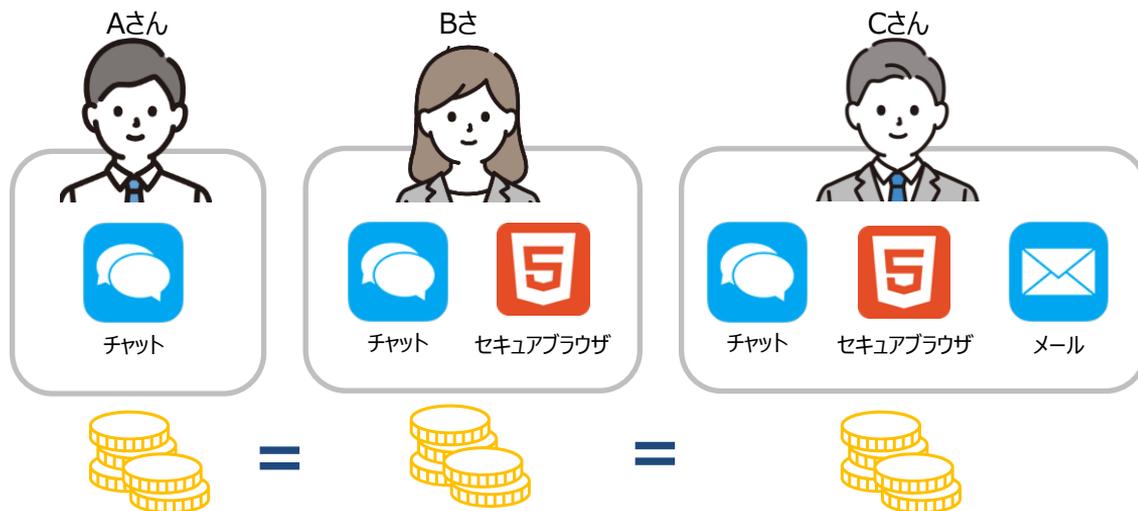


moconavi
アドレス帳



②多様なサービス連携：連携サービスはいくつでも可

moconaviから接続するサービス数やサービスの種類はライセンス費用には影響しません。
費用を気にすることなく、いくつでも連携サービスを増やすことができます。



✓ Aさん、Bさん、Cさんは利用しているサービスの数も種類も異なりますが、moconaviライセンス料は同額です。

✓ moconavi導入後もサービスをいくつ追加しても追加費用はかかりません。



③直感的な操作感：直感的でわかりやすいUI

視認性を重視したシンプルなデザイン。マニュアル不要の直感的な操作性。

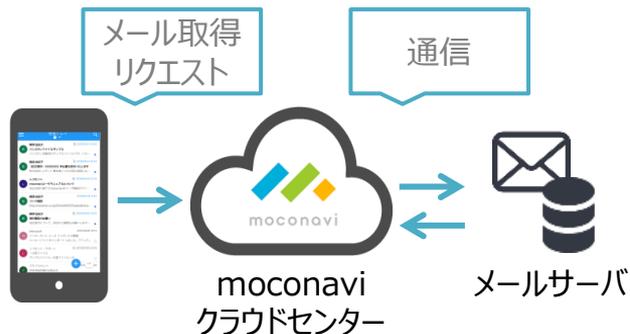


※サービスによっては独自UIに対応していない場合があります

③直感的な操作感：サクサクと快適に動作

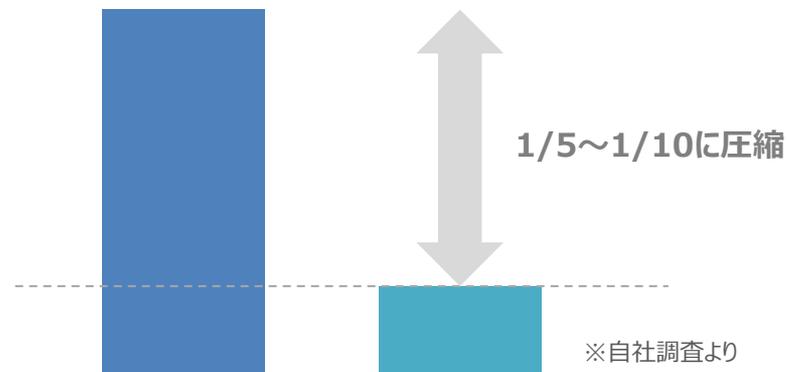
ネットワーク負荷を軽減する仕組みでサクサクと快適。

必要な時だけ通信



- ✓ ネットワークや接続先システムにPollingしない
- ✓ 端末アプリからのリクエスト時のみ通信
- ✓ 無駄な通信がなく、ネットワーク負荷をかけない

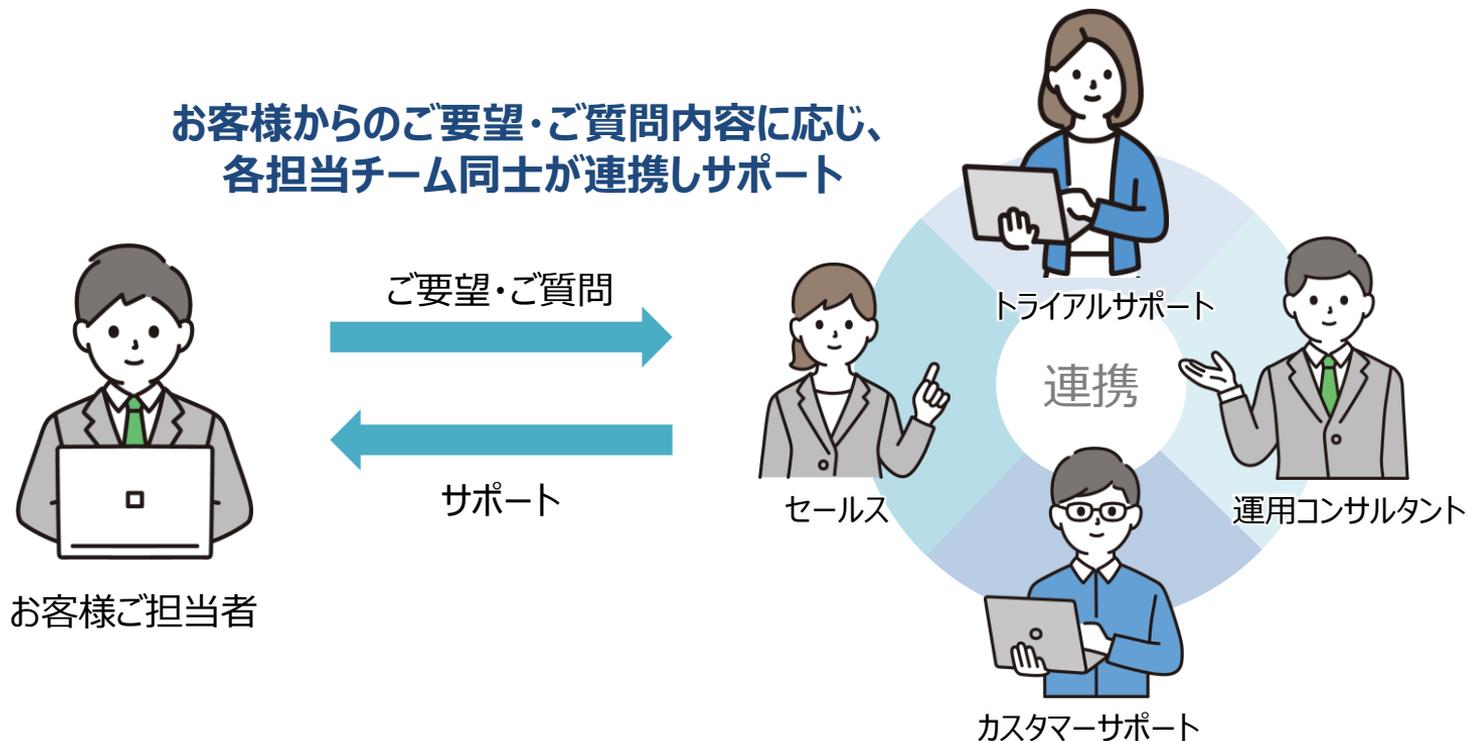
パケット圧縮



- ✓ パケットを圧縮して通信する独自設計
- ✓ 非圧縮時と比較して1/5~1/10程度の通信量
- ✓ 高い通信効率で、システムと端末それぞれの負荷を軽減

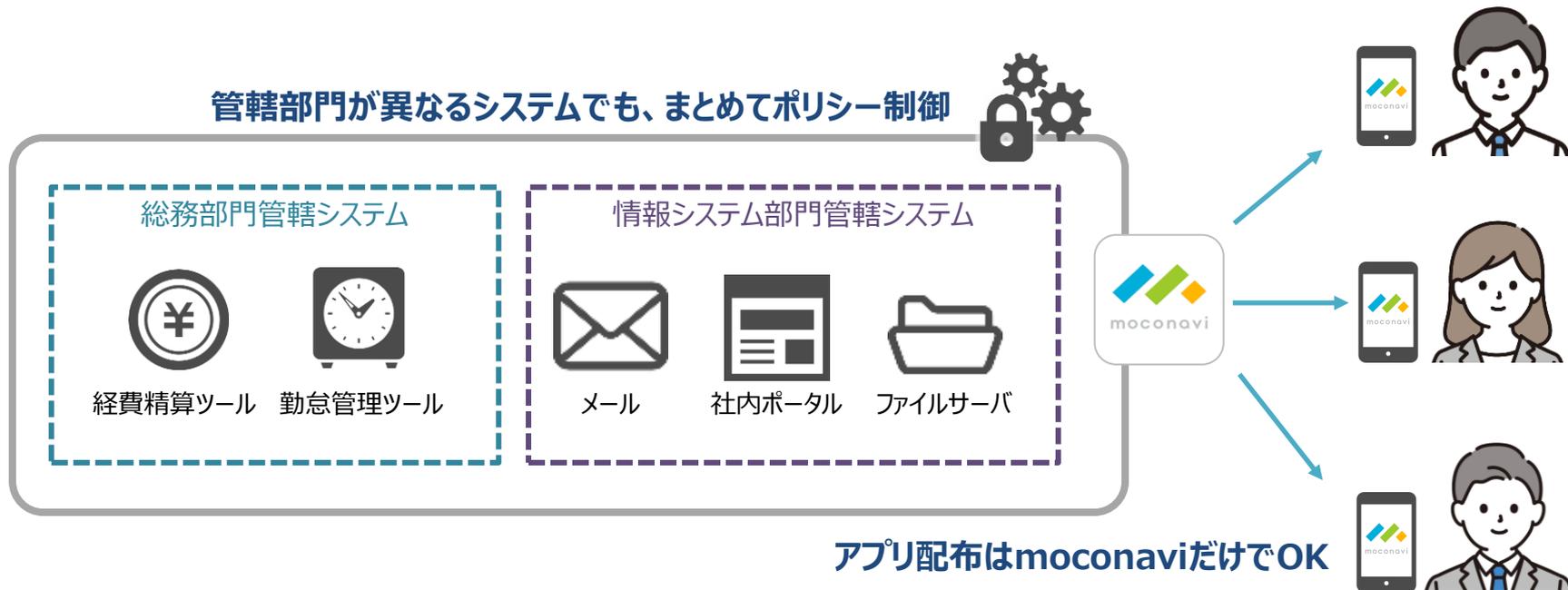
④簡単導入・低コスト：充実したサポート体制

安心のサポート体制でお客様のmoconavi運用をお手伝い。



④簡単導入・低コスト：業務システムをまとめて管理

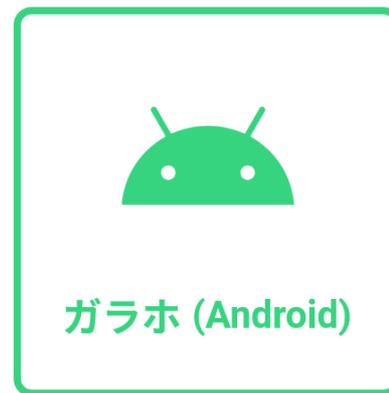
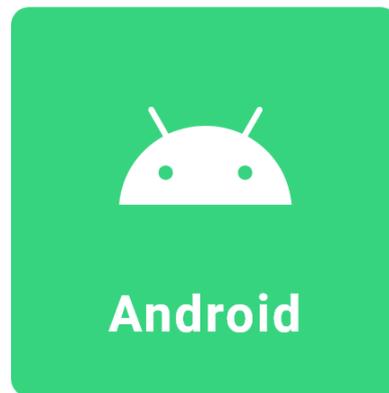
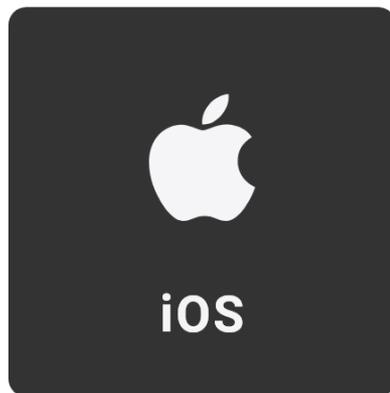
moconavi経由で業務系ツールの利用をすれば、moconaviでまとめてポリシー制御やアプリ配布。個別のアプリをひとつひとつ導入したりポリシー制御の設定する必要はありません。



システム構成

マルチデバイス・マルチOS

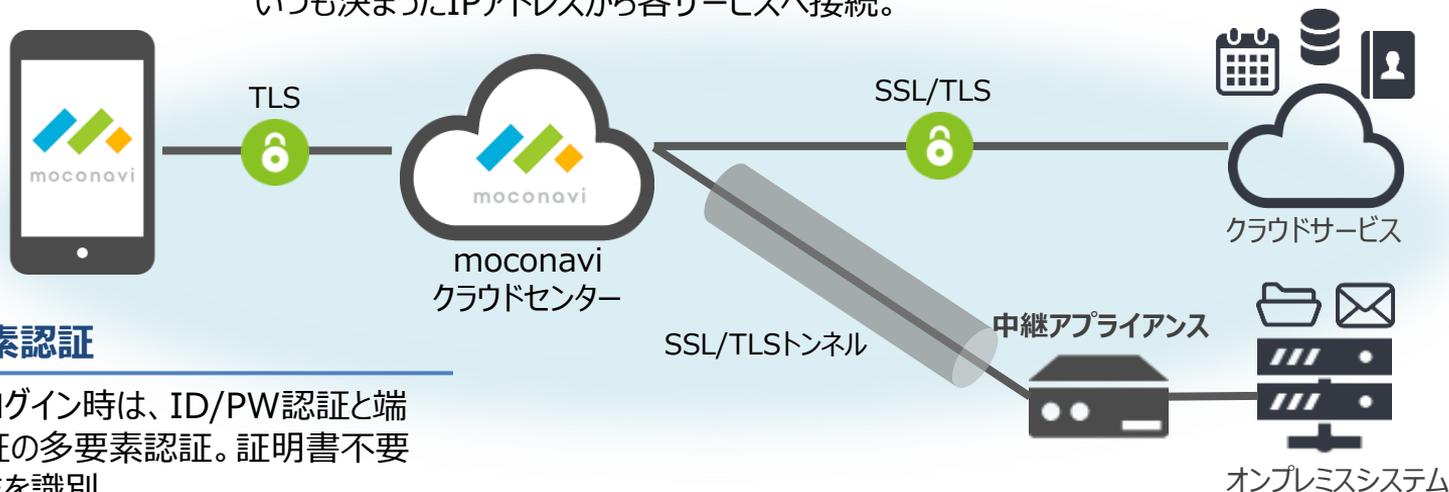
各種OSを搭載したスマートフォン、タブレットからの利用が可能です。



それぞれの環境に合わせて開発されたネイティブアプリで、
どんな端末でも同一の操作感。

セキュアな通信経路

VPN不要で、SSL/TLSで暗号化した経路でセキュアに通信。
アプリからの通信はmoconaviクラウドセンターを経由するため、
いつも決まったIPアドレスから各サービスへ接続。



多要素認証

アプリログイン時は、ID/PW認証と端
末認証の多要素認証。証明書不要
で端末を識別。

オンプレミスシステムにも簡単・セキュアに接続

中継アプライアンスを設置するだけで、オンプレミスシステムにも簡単
接続。moconaviのグローバルIPに対して443ポートの
アウトバウンド通信ができれば、FWの設定変更は不要。

中継アプライアンスを利用すればオンプレミスシステムにも簡単接続。

■ レンタル中継アプライアンス

- 中継ソフトウェアをプリセットしたマイクロサーバーを提供します。
- ご利用ID数の目安は1,000ID/1台。
- 30日間の無料トライアル実施中（レンタル中継アプライアンスを無償で貸し出し）

必要システム
プリセット
済み

社内サーバへのアクセスをされる場合は

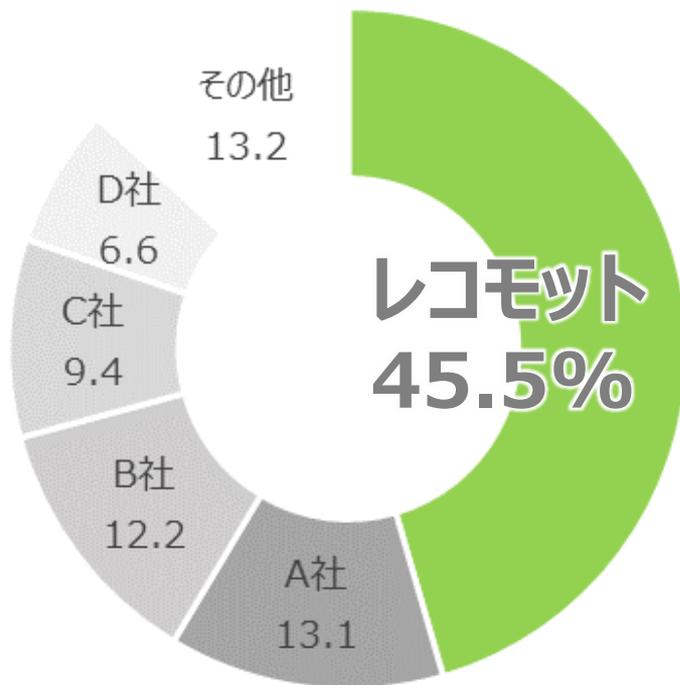
レンタル中継アプライアンス

社内に接続先システムがある場合、VPNクライアントソフトとコネクターソフトをインストールした中継アプライアンスの設置が必要となります。
レンタルをご利用いただければ、必要システムをプリセットしたうえで、お客様へご提供します。



✓ お客様に独自にサーバーをご用意いただき、弊社パートナーのエンジニアが中継ソフトウェアをセットすることも可能です。

導入実績



モバイル管理市場（MAM）において
3年連続市場シェア **NO.1** (※1)



※1：出典株式会社テクノ・システム・リサーチ「2020-2021年版 エンドポイント管理市場のマーケティング分析 -モバイル管理パッケージ」モバイル管理市場調査より。

豊富な導入企業

※moconavi導入企業



太陽有限責任監査法人



導入前の課題

働き方改革の推進による端末コスト増加

導入予定サービスが単機能のため、
導入予定コストが増加
(クラウド電話帳月300円、セキュアブラウザ月800円など)

解決のポイント

部分的にBYOD（個人端末の業務利用）を
採用し、数千台単位の端末費用を削減

合計月額1,500円以上の予定が何と
月額500円以下に！ ※ボリュームディスカウント適用

17,000ID規模で年間2.5億円以上のコスト削減



導入前の課題

出張中に外出先から県庁内のシンクライアントにアクセスできない

人員削減に対応するため、ICTによる業務効率化が急務

解決のポイント

BYODで端末購入コストの対策もしながら
高いセキュリティを確保

移動時間の活用により生産性が向上、
残業時間も減り、ワークライフバランスが改善

コスト対策をしながらワークライフバランスも改善

導入前の課題

シンクライアントで行内システムを利用。反応が遅く、電子サインが困難など操作性に課題

紙中心からペーパーレスによる業務のデジタル化を推進していきたい

解決のポイント

シンクライアントからmoconaviに変更。
セキュアブラウザにより、電子サインなどの操作性を向上

CRMや電子稟議のシステムがそのまま使え、
モバイルでの業務範囲を拡大。

全行規模で、場所に捉われず働ける環境を整備



moconaviシリーズ

データを残さない！テレワーク課題解決3点セット



VPNレス、高セキュリティのリモートアクセス、公私分計050で全ての課題を解決！

BYODでもビジネス専用050番号が持てる moconavi050

ビジネスとプライベート、2つの電話番号を1つのスマホで持つことができるサービスです。

moconavi 050 の特徴

通話した分だけの従量課金制※

回線交換ネットワークを用いた安心の音声品質

ビジネス専用の050番号が持てる

業務で使用した通話料金は会社に一括自動請求

※契約番号単位でユニバーサルサービス料がかかります。



手軽にリモートワークを実現 moconavi RDS by Splashtop

moconavi RDSは、リモートでPCを操作できるリモートデスクトップツールです。



会社のPCにどこからでもアクセス

社内のPCをリモートで操作し、業務アプリや社内システムを利用

BYODに最適

画面のみ転送するため接続元PCにはデータが残らない

簡単導入

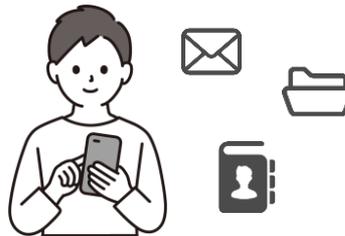
アプリインストールで簡単導入、VPNやサーバ構築不要

SAML2.0連携

様々な認証サービスと連携できる

トライアルのご案内

30日間、20ユーザーまでの無料トライアルをご用意しています。
お客様のシステム環境で実際にお試しいただけます。



トライアル中のQAや接続できないといったトラブルシューティングは
お客様専任のトライアルサポートチームが対応します。



今いる場所がオフィスになる

